

鉄-61-2

TETSU TO HAGANE

鉄と鋼

Journal of The Iron and Steel Institute of Japan

主 要 目 次

随 想	
新年を迎えて	1
展 望	
鉄鋼生産技術の展望—昭和 46 年の歩み—	3
論 文	
高炉の数学的モデルによる送風圧変動の予測	18
低炭素領域における溶鉄の脱炭反応機構	29
リムド鋼の凝固におよぼす硫黄の影響	41
鋼塊の凝固過程における酸化物系非金属介在物の 挙動について	60
LD 転炉のキャビティ深さとスロッピングに関する研究	76
形鋼圧延における孔型形状係数について	85
Fe-Al-N 合金の一次再結晶集合組織におよぼす 炭素量の効果	93
25%Cr-20%Ni-Fe-C 合金の組織について	107
Ni-Cr-Mo-V 鋼のオーステナイト結晶粒の挙動に およぼす Ni の影響	119
低温用 6% Ni 鋼に関する研究	128
赤外吸収スペクトルによる鋼中窒化ほう素の定量	142
技 術 報 告	
サブランスによる転炉終点温度制御	151
技 術 資 料	
石炭の組織学的検討とその応用について	158
鉄鋼のバナジウムアタック試験法	180
解 説	
国際十進分類法 (UDC) について	202

NO. 1
VOL. 58
JAN. 1972

社 団 日 本 鉄 鋼 協 会
法 人

The Iron and Steel Institute of Japan

Keidanren Kaikan, 9-4, Otemachi-1-Chome
Chiyoda-ku, Tokyo, Japan

Price:

¥500 Per copy excl. postage